



国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区 B

市原ロータリークラブ会報



第2419 回例会 2013 年 9 月 11 日(水) SAA(司会) / 山崎会員 会報担当 / 梶内会員

事務局 五井グランドホテル 市原市五井 5584-1 TEL.0438-38-3535 例会場 五井グランドホテル 市原市五井 5584-1

ENGAGE ROTARY
CHANGE LIVES

- 点 鐘 市原 RC 会長 泉水孝夫
- ソング 我等の生業
- お客様 第 2790 地区 第 3 分区 B 石井ガバナー補佐
- 会長挨拶 市原RC会長 泉水孝夫



皆さんこんにちは。本日はガバナー補佐公式訪問です。

ガバナー補佐の石井様には、後ほど卓話をして頂きますが、これはガバナー公式訪問に向けての準備と捉えてください。卓話の後、クラブ協議会を予定して居りますが、その発表内容についても講評して頂きます。よろしくお願いいたします。

●幹事報告



①例会場変更のお知らせです。富津ロータリークラブは 9 月より例会場が変更致します。新例会場は宮島本店 富津市海良 115-2 事務所の変更はありません。

②ガバナー月信 9 月号の訂正です。7 ページの行事予定の中の米山記念奨学委員会開催日を 20 日⇒19 日に訂正をお願い致します。

③地区より第14回ロータリアン芸術祭作品出展のお願いとして、既にご案内いたしております国際ロータリー第2790地区2013-14年度地区大会におきまして、第14回ロータリアン芸術祭を大会会場で開催いたします。つきましては、会員、ご家族の皆様の素晴らしい作品の出展をお願い致したくご案内申し上げます。

④各委員会・小委員会を開いた場合は、幹事、事務局にも報告してください。場合によってはメーキャップになるかもしれません。

⑤市原市交通安全対策推進協議会より秋の全国交通安全運動に伴う協力について協力依頼が届いています。詳細については事務局までご確認ください。

●本日のメインプログラム / ガバナー補佐公式訪問

皆様こんにちは、いよいよガバナー公式訪問が近づいてまいりました。本日の私の公式訪問にあたり、後程クラブ協議会に出席させていただきますが、その前に、少しロータリーの話をしたいと思ひます。

ここで先輩クラブの前でロータリーのお話しをするには大変勇気が要るのですが、役目ながらお話しをさせていただきます。新年度に入りガバナーも公式訪問の最中でございます。地区の関口ガバナーの方針等に付きましては先に何度かお話しをしたと思ひますので、省略しますが、が、RIの会長は、ロータリーの価値観を日々活かす事を決意すれば、自分がいかに素晴らしい影響をもたらす事が、出来るかが見えてくると申しています。



そして、人々の人生の真の豊さしようというインスピレーション・やる気・そしてパワーが湧いてくるのです。

何よりも貴方が一番豊かになると申しています。今日、ロータリーで目にする事の多くは昔とは違いますが、しかしロータリーの土台は変わってはいない。バートン氏はロータリーの土台は戦略計画の中の中核的価値観「奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ」これらの価値観に従った活動を地域社会の広めていく努力をする事と申しています。

さて、話は変わりますが、私たちは推薦されてロータリーに入会しました。そして入会した後に日々、いくつかの選択をしている。それはロータリークラブの単なる一会員であるか、ロータリーをこよなく愛し日々勉強をし、真のロータリアンとなるか?その選択だと思ひます。

ロータリアンであると言うことは、週に一度例会に出席すると言う事も大切ですが、ロータリアンを意識することが、ずうっと大きな責任でないでしょうか?

余談になりますが、私は千葉を離れるときロータリーバッジをつけて出かけます。街であなたもロータリアンですかと、声をかけられた事は皆さんありませんか?

世界のロータリアンを意識するべきです。少し大きいですかね。さて、関口ガバナーの方針等について、「奉仕・親睦」のバランスのとれた実践活動を上げています。そして、「元気なクラブを目指して」と提唱しました。それは例会の重視と趣味の親睦活動です。クラブに元気を求めることは大切なことですが、本質的にはロータリーの本質活動は職業奉仕にあると申していますが、それはロータリーの目的(綱領)に示されているからであります。

ここで少々ロータリーの目的(綱領)の話しをしたいと思ひます。※目的の第1項は「心の友を得よう」と言うことです。親睦の中に例会を契機として相和し、心を開いて互いにパイプを継ぎ合わせるということで、クラブ奉仕の真の在り方を述べたものと解しているでしょう。

※目的の第2は職業奉仕に関するものです。皆さんご存知の利己と利他の調和であります。商売は儲けることであり信者を作ることであります。儲けることなら何でもやっていいという事ではありません。儲けたいという利己と儲けることには、やってはならないという利他とを調和をさせる人生哲学であります。

ロータリーはアメリカで生まれた経済倫理思想ですが、日本にも同じ経済倫理思想をもった先覚者がいたのです。それは二宮尊徳であります。

二宮尊徳の教えの中に、「円融和合の精神、喜ばれ喜び合う心」持つ事の大切さ、さらに私は3年前に比叡山延暦寺を旅したときに、天台宗を開いた最澄のことが書いてありました。最澄は人のために生きようをモットーに己を忘れ、人に尽くす、大乘仏教の精神で利益を与える「忘己利他」と言う僧の教えが800年からこのような思想があったのです。

ロータリーは百数年・日本の祖先は計り知れない程、功績をのこしている。

綱領の話から脱線しましたが、話を元に戻しまして、ガバナーの地区運営の方針はなぜ、「元気なクラブを目指して」でしょうか?それは、昨今のPGの方々、職業奉仕・職業奉仕と述べられてきました。

確かにロータリーの原点である事は良く分かりますが、その為に各クラブに活気がなくなったような気がします。この辺の所を考慮し、ガバナーは年度方針「元気なクラブを目指して」を提唱したのだと思います。歴史を遡って見ますと、ロータリーの活動は職業奉仕の理想の基づく活動であると主張する人と、世の中には不幸な人がいる限りその救済をする事が大切であるという社会奉仕活動の在り方を述べる人、「奉仕活動の実践」をめぐり意見が割れたのであります。

I serve か We serve か 精神的活動か? 金銭的活動か?までに発展し、ロータリーの危機をはらんだ論争になったそうです。1923年です。

このような視点からガバナーは「親睦と奉仕」はロータリーの2本柱であると、申しており、この二つが元気なクラブを目指す活動方針になっています。

どうか皆様にも元気なクラブを築きあげて頂きたいです。

さて、話は変わりますが、市原ロータリー様は今年度50周年をお迎えになります。

千葉南様と3ヶ月違いで共に50周年、非常におめでたい事です。

歴史と伝統を誇る市原ロータリークラブ様に絶大なるエールを送ります。

私は、50年前はある入社早々の商社マンとして横浜にいました。

街には東京オリンピックや新幹線「東京～大阪」の開通などで沸き返っていた時でした。そのようなときに市原ロータリークラブは誕生したのであります。50年間に於ける先輩諸氏が残してくれた絆が大きな年輪となり今日の礎になっているかと思えます。継続は力なりでございます。

この50年目の年度の節目に当たりガバナー補佐として名を汚さないように、誠心誠意尽くして行きたいと思っておりますので何卒宜しくお願い申し上げます。何卒宜しくお願いします。

クラブ協議会



クラブ奉仕委員長 宮地勝廣

本年度市原RCは創立50周年を迎える年になりました。それに伴い他クラブとの友好関係をより深めて合同例会の実施を計画しております。又、千葉南RC50周年記念例会を企画されておられますので参加を計画しております。

尚、市原RC50周年記念事業を推進して行くには、家族の協力が不可欠であります。その為

にも市原RCを理解して頂くように家族同伴の移動例会を積極的にプログラムに取り入れております。

親睦委員会では夜例会の計画や研修旅行1泊程度を2回ほど計画しております。又、職業奉仕委員会との連携で職場見学移動例会及び見学後の親睦会を計画しております(放射線医学総合研究所 千葉市稲毛区穴川)その他ゴルフ愛好会による親睦ゴルフ大会なども計画しています。

会報広報委員会では会員向けに週報や創立50周年事業に向けての活動計画等の情報及び例会プログラム等をホームページ上で発信しています。又、地域社会の方々に対しても市原RCのPRとしてホームページ上に情報発信に活用しております。

会員増強については、50周年記念例会を50人の会員でを目標に広報とも連携し活動しております。又、会員の適正や退会防止の為に小委員会を開き諸問題を討議して例会充実を図っていきたく思います。

ロータリー情報ですが、卓話によるロータリーについての知識の向上とクラブ単位でのロータリー情報研究会フォーラムを企画し入会数年の浅い会員へのオリエンテーションにも利用して行きたいと思っております。10/16日にロータリーと職業奉仕について・RIとR財団についてを実施又、炉辺会

談など取り入れ会員同士の親睦と情報交換の場を作って行きたいと思っております。



社会奉仕委員長 長田博正

社会奉仕小委員会

・市内で創設された奉仕活動の個人及びグループに対して、関連機関、団体等と連携し当クラブの社会貢献基金による支援を継続し、奉仕活動の質の向上と地域社会に貢献します。

青少年育成小委員会

・青少年育成は国際ロータリークラブ奉仕活動の中でも重要な位置づけがされています。そこで本年度も市原中央高等学校インターアクトクラブの更なる飛躍の為にサポートとIAC生徒との交流を中心に活動しています。



職業奉仕委員長 代理 篠田美幸

職業奉仕委員会では来月10月のプログラムにおいて職業奉仕月間に職業奉仕をテーマとした卓話を行う他、職場訪問として(独)放射線医学総合研究所の施設見学を企画しています。

職業奉仕により、クラブの活動に関する情報が会員の職場はもとより地域社会で活用されるよう

その推進をはかります。



国際奉仕委員長 山本順也

国際交流小委員会

・姉妹クラブ、ペタリングジャヤ RC との短期学生交換プログラムについて、今年度は受入年度です。11月後半の予定で現在日程を調整中。今回より、受入のホストファミリーは市原中央高校 IAC の家庭にお願いして、滞在中も学校へ通学させる予定です。

・2014年6月14日(土)に市原ロータリークラブ50周年式典が予定されており、ペタリングジャヤ RC からのお客様受入を計画していきます。

米山奨学会小委員会

・普通寄付金を実施します。

・例会運営、親睦活動委員会と協力して米山梅吉記念館への移動例会を実施したいです。

R財団小委員会

・「毎年あなたも100ドルを」を実施します。

・R財団について、「未来の夢計画」について理解を深めていきます。



終わりに石井ガバナー補佐より講評をいただきました。

●ニコニコ・ソーリー

泉水会長、篠田幹事

本日は、足元の悪い中、しかも連日、市原へお越し頂きありがとうございます。石井ガバナー補佐の心温まるご指導を忘れず精進したいと思います。

●出席報告

前々回確定 58.70% 本日出席者 27名

本日欠席者 19名 本日出席率 58.70%

●点 鐘 市原 RC 会長 泉水孝夫